

平成 27 年度 第 2 回 泉佐野市環境衛生審議会 会 議 録

- 1 日時 平成 27 年 6 月 1 日（月）午後 2 時～
- 2 場所 泉佐野市役所 5 階 理事者控室
- 3 議題 諮問事項（家庭系可燃ごみ袋 30ℓ指定袋の導入及び 50ℓ指定袋の在庫限りでの廃止）に対する答申案について

4 出席者等

○出席委員

- 会 長：梅園 睦夫 （泉佐野市町会連合会会長）
副会長：神藤 勳 （公益社団法人泉佐野市人権協会理事長）
下中 要一 （泉佐野地区公衆衛生協力会会長）
倉持 隆 （泉佐野保健所生活衛生室長）
金野 泰之 （泉佐野商工会議所副会頭）
後舎 敏子 （いずみさの女性センターネットワーク）
松山 彰 （市民公募）
馬場 敏勝 （市民公募）

○欠席委員

なし

○市出席者

- 事務局：生活産業部長 溝口 治
環境衛生課長 小川 透
環境衛生担当参事 梅谷 政信
環境衛生課長代理 氏本 靖

5 傍聴者 1 名

6 審議記録（抜粋）

- ① 開会～配布資料確認（司会氏本）
- ② 前回欠席委員紹介（環境衛生課長より）
- ③ 市出席者紹介（司会より）
- ④ 審議（これより梅園会長を議長とした議事進行）

7 議事録【要約】

【倉持委員】

答申案 2. 審議内容は、「会議録」のとおりとなっている。会議録の内容も答申するのか。

【事務局】

審議内容の資料として添付する。

【倉持委員】

一番大きな意見は、木の枝等を出すときに、従来 50ℓであったものが 30ℓで OK になるということだ。これを付帯意見に入れなくていいか。例えば、「市民の負担増にならないように」といった文言を。

【梅園会長】

答申案 4. 付帯意見の内容として、50ℓをなくす理由、50ℓも 30ℓも使い勝手は同じだということに含まれているのではないか。

【事務局】

答申案はコンパクトな文言にまとめてあるが、布団、木の枝など市民負担の軽減についても含んだ意見だ。

【梅園会長】

今後周知啓発の際に、分かりやすい文章をお願いしたい。

【松山委員】

第 1 回審議会の資料集掲載の写真は説得力があった。画像を付け加えてはどうか。

【事務局】

いずれかの時期に、町会連合会の幹事会で、布団や枝の出し方の周知も含め、分かりやすい資料を作成して説明させて頂く予定。パンフ「ごみの分別と出し方」もいずれかの時期に全戸配布するなど、周知啓発には最大限取り組んでいく。

【馬場委員】

スケジュールはどうか？

【事務局】

第 1 回審議会の資料集 P9 でお示ししたとおり、6 月に議会上程、7 月以降袋の発注等順次進めていく。11 月頃に袋が入荷の予定なので、現物を町会連合会でお伝えしたい。そして 1 月に各取扱店の店頭に並ぶスケジュールだ。

【梅園会長】

他に意見がないようなので、答申書（案）のとおり答申することとする。答申については、私の方で直ちに必要な手続きをとる。

～終了